

横浜市立大学学術情報センター  
**貴重書月替わり展覧会【オンライン】**  
**バックナンバー**

第137回 (2023年2月)



じんこうき  
**『塵劫記』(1冊)**

編者・板元・板行年不詳

四目綴

『塵劫記』は、吉田光由(1598-1672)が寛永4(1627)年に3巻本として出した本。中国を源流とする東洋数学を、多数の例題やイラストで分かりやすく紹介した算術書で、多くの階層に読まれたとされる。

本史料は、書肆が独自に内容を縮小して発行したものと考えられる。

原典及び作品紹介リーフレットは、学術情報センターにて  
 公開、配布しています。